

令和2年8月11日

野洲市長 山仲善彰 様

日本共産党野洲市議員団

工藤 義明

野並 享子

東郷 正明

新型コロナウイルス感染対策に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染患者が増え続け、全国的に急拡大しています。県内では6月の新規感染者は1名でしたが、7月に入り一気に感染者が増え、県内各地でクラスターが発生するなど、8月10日現在の感染者は298名となり、県民に大きな不安が広がっています。

尚、本市においても長期間新たな感染者は出ていませんでしたが、ついには8月に入り「2名」の感染者が出ました。

いま感染急拡大はきわめて憂慮すべき事態となっており、積極的な新型コロナウイルス感染拡大防止の、さらなる具体的対策を講じることが求められています。8月議会を前に、市民の命と健康、暮らしを守るため要望します。

記

1. 無症状の陽性者が感染を広げていることを考えれば「濃厚接触者」のみの検査に限定するのではなく、感染震源地（エビセンター）を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者全体に対してPCR等検査を行い、無症状感染者を早く判別するための体制を県に要請すること。
2. 医療機関、介護施設、福祉施設、保育園、幼稚園、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員等への、定期的なPCR検査体制を実施すること。
3. 検査によって明らかになった陽性者を隔離・保護・治療する体制を緊急につくりあげること。自宅待機を余儀なくされる場合は、生活物資を届ける等、体調管理を行う体制を確立させること。
4. 本市においても、「市民の安全、経済を回すことにつながる」積極的なPCR検査体制を整えること。
5. 感染者のプライバシー保護は勿論のこと、地域社会からの偏見・差別が起こらない啓発に努められること。

以上